



しののめYMCAC子ども園 園だより

2024年度 12月号

発行者:子ども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

12月聖句 さあ、ベツレヘムへ行こう。

ルカによる福音書2章 15節

一気に朝夕が寒くなりました。やっと冬の到来です。秋を感じる時間が少なかったように思えます。寒さの中に、街並みの街路樹も少しずつ紅葉が見られるようになってきました。

恵みを感じるこの季節、10月25日に年中組と一緒に「お芋掘り遠足」に千葉県山武市にある有野実苑へ行ってきました。当日は天候にも恵まれ真っ青の空の下、温かい陽気の中でお芋掘りをすることができました。今年は豊作で大きなお芋が多く収穫できました。なかなか土に触れる機会が少ないのか、汚れることが嫌なのか、お芋掘りをスタートした時には指先で怖がりながら土を掘っていた子どもたちの姿が印象的でした。しかし時間とともに汚れることに恐れず、体全体で真剣なまなざしでお芋を掘る顔は笑顔に変わっていきました。

11月に入り子ども園全体で「収穫感謝礼拝」を行いました。子どもたちは好きな果物を、先生たちは好きな野菜を持ってきてくれました。恵みの秋、太陽、雨、栄養、種、苗、・・・様々なものを神様がお与えくださり、作物が実ることができ、そして収穫し食することができることに感謝しました。

私たちが成長すること、これも神様が太陽、雨、作物、仲間、・・・をお与えくださりました。大きく成長したことにみんなで感謝しました。

11月18日、第一アドヴェントを迎え、子ども園内の様子が少しずつ変わります。園舎の窓、ドア、ロビーなど、クリスマスに向かって変化していきます。どうぞ楽しみに味わってください。各教室では枝と毛糸を使ってオーナメントを制作しています。自分の思い描く色の毛糸を選び、いろいろな色彩のオーナメントができあがります。

アドヴェントといういつもと少し違った雰囲気のある子ども園で、椅子に座りながらオーナメントをつくる静かな時の流れを大切にしつつ、すべての人を愛され、御子イエス様をこの世に贈ってくださった神様の愛を感じ、皆様と共に全ての子どもたちに愛を注ぎ、4本の灯りを灯し神様の愛に包まれたクリスマスをお祝いしたいと願います。

子どもたち、保護者の方々、先生方と一緒にクリスマス礼拝を行えることを楽しみにしています。ご協力をよろしくお願い申し上げます。